

観覧無料

予約不要

親子で楽しむ

狂言

きょう

げん

『柿山伏』

かき

やま

ぶし

6年生の教科書に出てくる世界が
目の前に！

狂言とは、昔からつづくおもしろい劇です

「こわあ」「こわあ」
これなんの音？

1 間近で見ると
『本物』



2 楽しく知る！
クイズと解説



3 声を出す！
せりふ体験



日時

2026年11月7日(土)

午前の部

11:00～12:00

午後の部

14:00～15:00

受付は
各回30分前

会場

ベルスト鈴蘭台 すずらん広場 (3階)

〒651-1111 兵庫県神戸市北区鈴蘭台北町1-9-1 / 神戸電鉄『鈴蘭台』から徒歩1分

主催 : ベルスト鈴蘭台・北区役所管理組合

協力 : 神戸電鉄株式会社、神戸市立北図書館、神戸市立北神図書館、
ベルスト鈴蘭台テナント各店

企画運営 : 株式会社生活と舞踊

「柿山伏」ってどんなお話？

修行を終え、帰国途中の山伏（修験者）は、のどが渇いてしかたがありません。茶屋を探すも見当たらず…すると目の前においしそうな柿の木が…我慢が出来ず食べ始めた山伏。そこに柿畑の持ち主が畑の様子を見にやってきます！



狂言とは？

狂言は、中世の庶民の日常生活を明るく描いた、セリフが中心の喜劇です。

能と異なり、ほとんどは面をつけずに演じられ、笑いを通して人間の普遍的なおかしさを描きだします。（能楽協会HPより）

出演者

北区に住んでいます！



善竹 忠亮

Zenchiku Tadaaki

昭和55年（1980）
兵庫県神戸市出身。同市在住。
祖父・初世善竹忠一郎および父に師事。二十四世宗家大蔵彌右衛門をはじめ、一族の諸兄にも教えを受ける。
立命館大学院修了（博士）
令和2年（2020）神戸市文化奨励賞受賞。
令和8年重要無形文化財総合指定
現在、主に京阪神を中心に活動中。



牟田 素之

Muta Motoyuki

昭和48年（1973）
兵庫県宝塚市出身。現神戸市在住。
公益社団法人能楽協会神戸支部に所属。甲南大学在学中より大蔵流狂言方・善竹忠重に師事。
平成26年（2014）文化庁「文化芸術による子供の育成事業」に参加。
主に阪神間を中心に、能楽の普及・振興のための催しや数多くの子どもを対象にした体験型教室等に参加する。

紋付袴の姿で演じる
「袴狂言」でお届けします。